

2021年度

事業報告書



一般社団法人

電動車両用電力供給システム協議会

Electric Vehicle Power Supply System Association : EVPOSSA

2021年度 事業報告

当協議会は2012年4月に設立し、本年度をもって満10年を迎えることができました。これもひとえに会員企業の皆様、行政及び関係団体の皆様の温かいご支援の賜物であり、関係各位の皆様方に深く厚く御礼申し上げます。

当協議会は設立以来、「電動車両用電力供給システムにかかる諸課題を議論し、必要な取り組みを実施する」を目的に積極的かつ円滑な事業運営に取り組んで参りました。

当協議会では、会員企業を対象にして独自の「出荷自主統計調査」を行っておりますが、2021年度の普通充電器・充放電器全体の出荷動向は、前年度比1.6倍の大幅増加となりました。内訳を見ますと、AC普通充電器では、コンセントタイプが前年度比1.6倍増、充電ケーブル搭載タイプ (Mode3)が同1.4倍増、充放電器では、普通充放電器 (V2H)が前年度比1.3倍増、給電器 (V2L)は前年度比0.8倍の推移となり、災害時等の臨時利用目的としては一定の設置がなされた感はございますが、CO2削減に向けた車両の電動化にかかる付加機能としては、電動車両の増加とともに利用ニーズが高まるものと考えております。当協議会では今後も電動車両の普及とともに、環境変化を想定した普通充電器・充放電器の普及にかかる取り組みを推進して参ります。

2021年度の主な活動成果は以下の通りです。

社員総会は正会員がオンラインでも参加ができる開催形式としました。また、理事会を毎月定例で開催しながら、検討テーマについては早期に協議を開始して、審議を慎重に行うとともに、部会活動等にかかる役割明確化により意思決定の早期化が計れるよう運営を致しました。

技術課題検討部会では、今後のAC普通充電器・普通充放電器の普及拡大に対応すべく、電動自動車用充放電システムガイドライン、検定基準および各種技術資料の改正検討を行い、7つの文書を改定発行しました。また、関係団体との連携として、一般社団法人日本電機工業会や一般社団法人電気設備学会のWGに委員を派遣し、EV充電器における当協議会のプレゼンス向上に努めました。

普及促進部会では、今後の充放電インフラ普及のための各種政策および制度

について、要望事項をまとめ経済産業省自動車課と意見交換を重ねました。
また、昨年度出展を見送った展示会は、2022年6月開催の「JECA FAIR 2022
～第70回電設工業展～」への出展を決定致しました。

今後とも関係各位のご支援に報いるべく、当協議会では安全・安心・互換性が確保された普通充電器・充放電器の普及促進に向けて各種活動を更に加速・充実させてまいります。本事業報告書においては、上記の活動の紹介を始め、取り組みの状況等を記載しております。当協議会会員の皆様はもとより関係各位のご理解を頂き、これまでのご支援に深く感謝申し上げますとともに、今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

1. 総会・理事会等開催状況

社員総会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、現地開催とオンライン会議システムを組合せたハイブリッド型にて開催いたしました。

また、理事会は毎月定例で開催をし、オンライン会議システムや電磁的記録を利用した審議や確認を適宜行うなど、さらなる意思決定の早期化を行いました。

(1)【第37回理事会】2021年4月15日(木)

明宏ビル別館5階大会議室およびオンライン会議

報告事項

- ・第36回議事録の確認
- ・部会活動報告
 - 技術課題検討部会
 - 普及促進部会
- ・会員退会届出報告
- 検討事項
- ・普及促進部会の今後の運営
- ・事業報告書案の検討
- ・決算報告書案の検討
- 審議事項
- ・出荷自主統計調査結果(2020年4Q)の確認
- その他
- ・令和3年度CEV補助金予算の報告

(2)【第38回理事会】2021年5月20日(木)

明宏ビル別館5階大会議室およびオンライン会議

報告事項

- ・第37回議事録の確認
- ・部会活動報告
 - 技術課題検討部会
 - 普及促進部会
- 検討事項
- ・なし
- 審議事項
- ・事業報告書(案)の審議
- ・決算報告書(案)の審議 [監事監査結果報告含]

- ・役員候補者の審議
- ・社員総会招集の審議

(3)【社員総会】2021年6月17日(木)

明宏ビル別館5階大会議室およびオンライン会議
報告事項

- ・2020年度事業報告
 - ・2021年度事業計画
- 決議事項
- ・2020年度決算報告書
 - ・理事2名の選任

(4)【第39回理事会】2021年6月17日(木)

明宏ビル別館5階大会議室およびオンライン会議
報告事項

- ・第38回議事録の確認
 - ・部会活動報告
技術課題検討部会
普及促進部会
- 検討事項
- ・なし
- 審議事項
- ・業務執行理事の選定

(5)【第40回理事会】2021年7月15日(木)

明宏ビル別館5階大会議室およびオンライン会議
報告事項

- ・第39回議事録の確認
 - ・部会活動報告
技術課題検討部会
普及促進部会
- 検討事項
- ・ECHONET-Lite AIF 共通仕様書(案)への対応について
- 審議事項
- ・V2L2Hの法解釈整理とその審議
 - ・出荷自主統計調査結果(1Q)の確認

(6)【第 41 回理事会】2021 年 8 月 19 日 (木)

明宏ビル別館 5 階大会議室およびオンライン会議

報告事項

- ・第 40 回議事録の確認
- ・部会活動報告
 - 技術課題検討部会
 - 普及促進部会
- 検討事項
- ・なし
- 審議事項
 - ・「用語の定義」の確認審議
 - ・耐塩害性能ガイドライン (EVP-T002) の改定審議
 - ・経済産業省自動車課への提案内容の審議

(7)【第 42 回理事会】2021 年 9 月 16 日 (木)

明宏ビル別館 5 階大会議室およびオンライン会議

報告事項

- ・第 41 回議事録の確認
- ・部会活動報告
 - 技術課題検討部会
 - 普及促進部会
- 検討事項
- ・なし
- 審議事項
 - ・「用語の定義」の確認再審議
 - ・耐塩害性能ガイドライン (EVP-T002) の改定再審議

(8)【第 43 回理事会】2021 年 10 月 21 日 (木)

明宏ビル別館 5 階大会議室およびオンライン会議

報告事項

- ・第 42 回議事録の確認
- ・部会活動報告
 - 技術課題検討部会
 - 普及促進部会
- 検討事項
- ・2021 年度下半期の運営について

審議事項

- ・出荷自主統計調査結果（2Q）の確認

（ 9 ）【第 44 回理事会】2021 年 11 月 18 日（木）

明宏ビル別館 5 階大会議室およびオンライン会議

報告事項

- ・第 43 回議事録の確認
- ・部会活動報告

技術課題検討部会

普及促進部会

検討事項

- ・月刊誌執筆依頼対応の件

審議事項

- ・2021 年度上半期の活動状況と今後の活動

技術課題検討部会活動報告

普及促進部会活動報告

会員入会状況

収支予算執行状況

- ・新規入会の審議

（ 1 0 ）【第 45 回理事会】2021 年 12 月 16 日（木）

明宏ビル別館 5 階大会議室およびオンライン会議

報告事項

- ・第 44 回議事録の確認
- ・部会活動報告

技術課題検討部会

普及促進部会

検討事項

- ・現地会議における感染対策案について

審議事項

- ・UR 委託案件に関する電気設備学会 WG への報告（案）の件
- ・エコネットコンソーシアムへの制御コマンド定義提出の件
- ・経済産業省自動車課への制度政策に関する相談の件
- ・展示会出展に関する件

（ 1 1 ）【第 46 回理事会】2022 年 1 月 20 日（木）

明宏ビル別館 5 階大会議室およびオンライン会議
報告事項

- ・ 第 45 回議事録の確認
- ・ 部会活動報告
 - 技術課題検討部会
 - 普及促進部会
- 検討事項
- ・ なし
- 審議事項
- ・ 出荷自主統計結果（3Q）の確認

(1 2)【第 47 回理事会】2022 年 2 月 17 日（木）

明宏ビル別館 5 階大会議室およびオンライン会議
報告事項

- ・ 第 46 回議事録の確認
- ・ 部会活動報告
 - 技術課題検討部会
 - 普及促進部会
- 検討事項
- ・ 来期組織体制の検討（事務局）
- 審議事項
- ・ 経済産業省への制度政策に関する相談 [再審議]
- ・ EVP-T003 メンテナンスガイドラインの改定審議
- ・ 「電設技術」原稿提出の審議
- ・ 「電動自動車用充放電システムガイドライン 2.2 版の発行審議」
- ・ 2022 年度カレンダーの審議

(1 3)【第 48 回理事会】2022 年 3 月 17 日（木）

明宏ビル別館 5 階大会議室およびオンライン会議
報告事項

- ・ 第 47 回議事録の確認
- ・ 部会活動報告
 - 技術課題検討部会
 - 普及促進部会
- 検討事項
- ・ なし

審議事項

- ・ 2022 年度組織体制の審議
- ・ 2022 年度事業計画書の審議
- ・ 2022 年度収支予算書の審議

(1 4) その他電磁的記録による審議および確認

2020 年 4 月 19 日

- ・ 規程 10 号 出荷自主統計細則の改定審議
- ・ 出荷自主統計調査結果 (4 Q) の再確認

(1 5) 関係団体とのオンラインによる交流

- ・ 一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA)
スマートホーム部会に客員として参画し、開催の部会に 2/2 回参画いたしました。

2. 部会活動状況

(1) 技術課題検討部会

今年度、部会を以下の通り開催しました。

開催実績：12回（4月～3月：各月1回）

昨年度より実施しているオンライン+現地参加のハイブリッド形式で開催することとし、ファイル共有ページから資料をダウンロードする形で
のペーパーレス会議も定着しました。以下に活動内容を説明します。

電動自動車用充放電システムガイドライン、検定基準の改定

V2H/L 改定 JWG 参加 DC 版との整合確認

- ・当協議会主体で一般社団法人 CHAdeMO 協議会および一般社団法人日本自動車工業会との3団体合同での改定 JWG を立ち上げ、7月29日から3月2日にかけて15回の JWG を実施し、当協議会より以下の5つの文書を改定発行しました。

「EVPS-001 電動自動車用充放電システムガイドライン V2H AC 版 2.2 版」

「EVPS-002 電動自動車用充放電システムガイドライン V2H DC 版 2.2 版」

「EVPS-003 電動自動車用充放電システムガイドライン V2L AC 版 2.2 版」

「EVPS-004 電動自動車用充放電システムガイドライン V2L DC 版 2.2 版」

「EVPS-005 V2H/L 検定基準 AC 版 2.0 版」

- ・「EVPS-006 V2H 検定基準 DC 版」、「EVPS-007 V2L 検定基準 DC 版」については、一般社団法人 CHAdeMO 協議会での審議に時間を要し、来年度以降へ持ち越しとなりました。

AC 版改定ドラフト作成 コメント審議

- ・上記 JWG に上程する内容もしくは JWG から検討依頼のあったコメントについて、メールベースのものも含め、6回部会内で審議を実施しました。

他団体との連携による技術課題および解決策の検討（WG 等への参画）

JEMA 分散型電源特定計量技術基準検討 WG 参画（全11回出席）

- ・昨年度から継続中の一般社団法人日本電機工業会（JEMA）主催の WG に継続して参画し、部会内でのコメント募集、提出を通じて12月17日発行の JEM 規格制定に貢献しました。以後、同 WG 内で特定計量データ仕様書の検討が実施されておりますが、直接的に知見のある内容ではないため、以降の WG への参加は見送り、情報共有のみ実施して継続することとしました。

電気設備学会 電気自動車の普及による共同住宅の電気設備のあり方に関する検討 WG 参画（委員会：全 3 回出席、WG：全 4 回出席）

- ・一般社団法人電気設備学会より UR からの委託事業である上記 WG への参画依頼があり、10 月 15 日から 2 月 28 日にかけて、委員会および WG に出席しました。当協議会の担当範囲は、「機械式駐車場における電気自動車充電器への対応方法」で 3 月 11 日の報告書制定発行に貢献しました。
- ・また、AC 普通充電器のダイナミック制御について、通常搭載されている前提で議論が進んでいたため、部会内でアンケートを実施し、その結果を WG に共有しました。

ECHONET Lite 用制御コマンド検討会

- ・一般社団法人エコネットコンソーシアムから、電気自動車用充電器クラス、電気自動車用充放電器クラスのコマンドについて、定義を明確にしたいとの依頼があり、ECHONET Lite の製品認証を受けている企業を中心に、部会とは別に 3 回の検討会を開催しました。その検討結果をもって、12 月 16 日に回答書を提出しました。

日本電設工業協会月刊誌〔電設技術〕EV 充電器特集記事執筆依頼対応

- ・一般社団法人日本電設工業協会から、協会発行の月刊誌「電設技術」4 月号で「電気自動車に関する電気設備の動向」という特集記事を組むにあたり、普通充電器の部分についての執筆依頼があり、部会とは別に普及部会の有志と合同で検討会を実施し、2 月 25 日に原稿提出をしました。

発行済み技術資料の最新情報に即した内容への更新（定期見直し）

「EVP-T002 AC 普通充電器・普通充放電器耐塩害性能ガイドライン」

- ・1.0 版では普通充電器のみを対象としていましたが、充放電器も一般的になってきたことから、対象を拡大しました。また、普通充電器、充放電器などの定義も不明確な部分があったため、そのあたりを明確にしたうえでタイトル見直し、引用規格・基準の項を追加するなど、4 回のコメント審議を経て、9 月 16 日に 1.1 版を制定、発行しました。

「EVP-T003 AC 普通充電器・普通充放電器メンテナンスガイドライン」

- ・EVP-T002 同様、普通充放電器も対象に追加し、8 回のコメント審議を行いました。タイトル見直し、引用規格・基準の項追加に加えて、近年レジリエンス対応から災害時に使用される場合の注意点を追加するなど

し、2月17日に1.1版を制定、発行しました。

(2) 普及促進部会

開催実績：11回（4月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、1月、2月、3月）

今年度も昨年度に引き続き感染症対策の為、オンラインによるリモートでの開催が中心となりました。社会活動の停滞、リモート開催等、多くの制約がある中、以下の活動を行いました。

普通充放電インフラ市場の拡大

会員各社より集約した普及促進の阻害要因に対する要望（補助事業、法規制、規格等）に関して継続議論を行い、今後発生する充電器更新需要における課題をメインテーマとして、経済産業省自動車課に対して要望、及び提言についての議論を2回（9月、3月）実施しました。

ユーザーの利便性向上

経済産業省自動車課との意見交換に際して、充電インフラにおける「ユニバーサルデザインへの取り組み」という新たなテーマ課題の認識をすることができ、対応については来年度以降の継続課題としました。

関係団体との連携

電気設備学会「電気自動車の普及による共同住宅の電気設備のあり方に関する検討委員会」のワーキンググループに参画し、普通充電の紹介を実施すると共に、集合住宅等での導入事例を会員募集のうえ情報提供を行い、活動内容及び検討結果を会員企業へ情報共有いたしました。

また、全日本駐車協会よりオンライン講演会のご依頼を受け、同協会の会員様に向けて2月24日に「普通充電器のご紹介」についての説明と質疑応答を行いました。

EVPOSSA の価値向上

前年度見送った展示会活動について継続議論を実施し、6月に開催される「JECA FAIR 2022～第70回電設工業展～」への出展を決定、出展に対応するためのワーキンググループを立ち上げました。

また、同展示会の主催者である日本電設工業協会が出版する「電設技術」への原稿寄稿を並行して実施しました。

3 . 会員の状況 (2022 年 3 月 31 日)

| | |
|-------|-------|
| 会員数 | 29 会員 |
| 幹事正会員 | 5 会員 |
| 一般正会員 | 21 会員 |
| 賛助会員 | 3 会員 |

以上